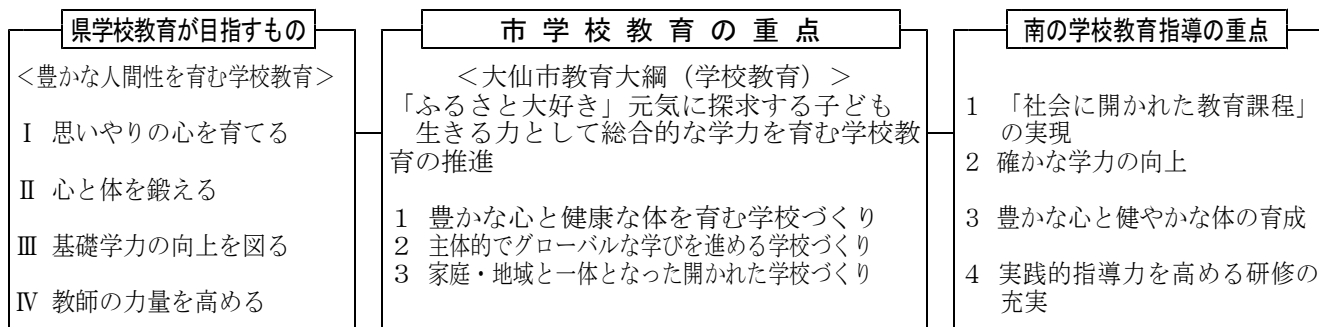
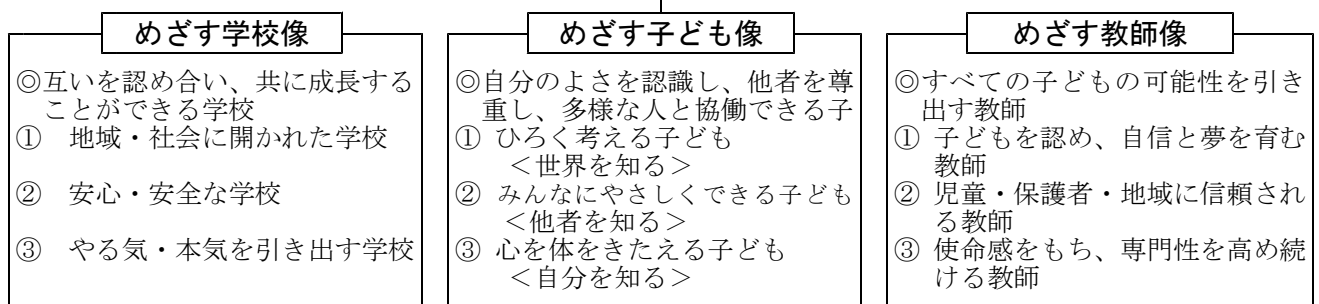


学校経営の方針



教育目標

こころをひらき 未来をひらく



経営の重点

研究主題：いきいきと学び合うことを通して、学ぶ喜びを実感する子どもの育成
～ かかわりを通して「わかる・できる」授業づくり ～

(1) 「ひろく考える子ども」<世界を知る>

- 主体性と協働性を育む授業づくり
 - ・子どもが進んで学びたくなる課題設定、単元の工夫、場の工夫
 - ・子どもの思いや考えをつなぐ活動の設定、場の工夫
- 地域等との連携
 - ・地域の伝統やよさを伝えるボランティアの活用
 - ・地域と学校をつなぐコミュニティ・スクールの推進
 - ・他校や企業と連携した授業や活動

(2) 「みんなにやさしくできる子ども」<他者を知る>

- 共生の心を育む活動の充実
 - ・多様性の理解を推進し、お互いのよさを認め合う特別活動の推進
 - ・「節度」「思いやり」「個性伸長」などに重点を置いた学級での取組
- 保護者との連携
 - ・保護者と課題を共有し、子どもの成長を共に促す活動
 - ・各家庭をつなぎ、共に子育てに取り組むPTA活動

(3) 「心と体をきたえる子ども」<自分を知る>

- 健康な心と体づくり
 - ・自分の課題を見つけて、その克服を目指す取組
 - ・自分に合っためあてをつくり、粘り強く努力する授業づくり
- 特別支援教育の視点
 - ・自己有用感、自己肯定感を育む学級経営、UDLの授業づくり
 - ・職員のチーム対応による、アセスメントに基づきICTを活用した個別最適な学びの推進

